平成２６年度　政務活動費　先進都市調査報告書

会派名	市政創造
議員名	我妻静夫･岡田健一･山川明･山中正尚･古澤孝市･徳中嗣史･早川昇三
調査実施年月日	平成26年10月16日(木)
調査先　自治体名等	宮崎県　宮崎市　福祉部　長寿支援課
調査項目	1．認知症高齢者徘徊対策について
調査目的	1．認知症高齢者徘徊対策について
報告内容 実施したこと	1　視察先(市町村)の概要 人口 ： 403,410 人(H26.4.1現在)　　行政面積 ： 644.61 k㎡ 2　視察内容 認知症高齢者徘徊対策について ①　認知症サポーター養成について ②　認知症高齢者徘徊模擬訓練について ③　認知症高齢者位置検索サービス事業について ④　「ＳＯＳネットワークみやざき」運営事業について
感想（まとめ） 本市へ生かせること等	1．認知症高齢者徘徊対策について 宮崎市は、高齢者人口が95，921人、高齢化率は23．8％で介護認定者は、16，148人、そのうち日常生活自立度Ⅱ以上の認知症高齢者は10，448人となっており、超高齢社会を迎える中、今後ますます高齢化が進み、認知症の人も増加していくことから、認知症の人やその家族が安心して暮らし続けることができるよう、地域で支える体制づくりのため、認知症高齢者の徘徊対策事業を実施しています。 ①　認知症サポーター養成 平成19年度から実施。認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を多様な形で見守り支援することができる認知症サポーターを養成し、その講師役のキャラバンメイトを併せて育成する。 ②　認知症高齢者徘徊模擬訓練 平成23年度から実施。地域の住民や様々な職種の人に認知症の理解啓発を行い、認知症高齢者徘徊模擬訓練を実施し、認知症地域支援体制の構築に取り組む。 ③　認知症高齢者位置検索サービス事業 平成14年度から実施。高齢者が徘徊により行方不明になった場合の早期発見を目的として、認知症高齢者を抱える家族に対し、現在位置を検索するシステムを導入する際の初期費用の一部を助成。(助成金額:19，110円) ④　「ＳＯＳネットワークみやざき」運営事業 平成9年度から実施。官民協働の地域ネットワークによる徘徊高齢者の保護及びその後の適切な対応を図るため、「ＳＯＳネットワークみやざき」を運営している。現在の加入状況は、警察を始めガソリンスタンド、コンビニ、タクシー協会など22団体が加盟している。 2．感想 平成25年度の本市の高齢者人口は、約29，500人で、高齢化率については、32．2％で今後も高齢化率は上昇することが予想されております。 また、認知症高齢者も今後増加することから宮崎市で取り組んでいる認知症高齢者徘徊対策を参考にしていきたいと思います。また、認知症の人と家族のためのサービス･相談窓口ガイドブックも参考にして行きたいと思います。